

台風が近づいているとき



サッシのすき間やバルコニーの排水口からの浸水被害に注意しましょう。

■サッシのすき間をふさぐ

暴風雨のときは、敷居部分のわずかなすき間から水が浸入することがあります。窓や換気スリーブなどをしっかりと閉め、対処しましょう。



■バルコニーの排水口を掃除する

排水口が詰まっていると、雨水があふれ、室内に浸水することがあります。日ごろから排水口を点検し、ゴミなどを取り除いておきましょう。



■バルコニーに置いてある物を室内に片付ける

洗濯物など、バルコニーに置いてある物は、風で飛ばされないよう、室内に片付けておきましょう。



■車を安全な場所に移動する

雨量が多い場合、地下駐車場や機械式駐車場などは冠水することがあります。車を安全な場所に移動しておきましょう。機械式駐車場の場合は、上段のパレットを上げておきましょう。



風や雨がひどくなる前に、対処します。

防犯のために



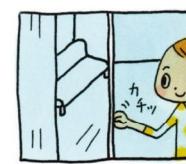
侵入・盗難などの被害に遭わないように、日ごろから、次のようなことに注意しましょう。

■インターホンが鳴ってもすぐにドアを開けない

ドアスコープで来訪者を確認してから、ドアガード（ドアチェーン）をかけたまま応対することをお勧めします。



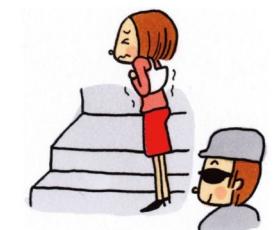
施工会社、共用部管理会社、三井の賃貸などの名をかたる訪問販売業者に注意しましょう。



油断は禁物。2階以上だからといって、窓を開け放しにしてはいけません。

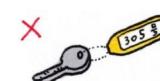
■窓の戸締まりも忘れずに

外出時や就寝時には、玄関だけではなく、窓の鍵もしっかり閉めましょう。



■不審者に注意

不審者を見かけたら、同時に入館しないように注意しましょう。



■長期不在のときは新聞店に連絡を

不在時に郵便受などに新聞がたまらないよう、配達を止めてください。

また、1か月以上ご不在になる場合は、弊社にも不在期間・緊急連絡先をお知らせください(P.2参照)。



■駐車場・駐輪場での盗難に注意

- ・車や自転車に貴重品を残さない
 - ・必ず鍵をかける
- 防犯装置やチェーンなどの対策もしておくことをお勧めします。